2026年11月9日

各　　位

会社名　　味の素株式会社
代表者名　代表執行役社長　　中村　茂雄
（コード番号　2802　東証プライム）
問合せ先　執行理事　グローバル財務部長
渡辺　一臣
（TEL．03-5250-8111）

通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026年8月6日に公表した2027年3月期通期連結業績予想及び配当予想について下記の通り修正するとともに、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.　通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

(1)　通期連結業績予想数値の修正の内容

単位：百万円

	売上高	事業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益(円)
前回発表予想（A）	1,732,000	202,000	123,500	129.84
今回発表予想（B）	1,767,000	210,000	135,000	141.78
増減額（B－A）	35,000	8,000	11,500	
増減率（%）	2.0	4.0	9.3	
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	1,583,719	181,163	134,675	138.36

(2)　修正の理由

中東情勢緊迫化による影響を含め、為替動向を含む経済状況や、販売状況、原材料コストの状況等とこれに対する各事業の取り組みを足元の事業環境下で改めて見直した結果、2026年8月6日公表の業績予想に対して、売上高、事業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益を修正いたしました。

売上高については、調味料・食品セグメントを173億円、冷凍食品セグメントを54億円、ヘルスケア等セグメントを124億円引き上げたこと等により、全社で前回予想から350億円引き上げ1兆7,670億円といたしました。修正予想に対する売上高の進捗率は47.0%です。

事業利益については、調味料・食品セグメントは前回予想を据え置き、冷凍食品セグメントを前回予想から30億円引き下げ、ヘルスケア等セグメントを前回予想から110億円引き上げたことにより、全社で前回予想から80億円引き上げ2,100億円といたしました。修正予想に対する事業利益の進捗率は51.7%です。

親会社の所有者に帰属する当期利益については、事業利益の上方修正の影響に加え、法人所得税において繰延税金資産の計上の影響等を織り込み、前回予想から115億円引き上げ1,350億円

といたしました。修正予想に対する親会社の所有者に帰属する四半期利益の進捗率は54.3%です。
なお、業績予想の前提となる為替レートについては、通期で1ドル＝159.25円（下期は1ドル＝159円）で設定しております。

(注)1. 当社グループは、IFRSの適用にあたり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価することを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。当該「事業利益」は、「売上高」から「売上原価」、「販売費」、「研究開発費」及び「一般管理費」を控除し、「持分法による損益」を加えたものであり、「その他の営業収益」及び「その他の営業費用」を含まない段階利益です。

(注)2. 上記業績予想は、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しています。実際の業績は、今後様々な要因やリスクによって上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

2. 剰余金の配当（中間配当）

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決議内容	直近の配当予想 （2026年5月7日公表）	前期実績 （2026年3月期中間期）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	26円	25円	24円
配当金総額	24,764百万円	―	23,350百万円
効力発生日	2026年12月2日	―	2025年12月2日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

(2) 修正の理由

今般、通期の業績が前回予想を上回る見通しとなったことから、中間配当を前回予想から1円増額し1株当たり26円といたしました。

3. 2027年3月期配当予想の修正

(1) 年間配当予想の修正

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	年間
前回予想 （2026年5月7日）	円 銭 25.00	円 銭 25.00	円 銭 50.00
今回修正予想		円 銭 26.00	円 銭 52.00
当期実績	円 銭 26.00		
前期実績 （2026年3月期）	円 銭 24.00	円 銭 24.00	円 銭 48.00

(2) 修正の理由

中間配当を前回予想から1円増額し1株当たり26円としたことに加えて、更に期末配当予想についても1円増額し1株当たり26円に修正いたします。この結果、年間の1株当たり配当金は、52円となる予定です。

以　上